



令和6年9月2日発行

学校だより

第5号

江戸川区立松江第三中学校

〈 教育 目 標 〉

- 1 素直で明るい、心豊かな生徒を育てる
- 2 自ら進んで、よく学びよく働く生徒を育てる
- 3 責任を重んじ、正義と規律を尊ぶ生徒を育てる

～ オリンピックに沸いた夏 ～

校長 小澤 託

夏休みの始まりとほぼ同時の7月24日から始まったオリンピックに沸いた夏。そして今、ちょうどパラリンピックの真最中。国の代表としてプライドをもち勝利を目指す選手の姿に感動するのは世界共通のようです。みなさんは、どの競技のどんなプレーに感動しましたか。もしかしたら、中には、特に興味はなかったので・・・という人もいるかもしれません。それはそれでいいのですが、いよいよ2学期が始まりました。林間学校・修学旅行などの宿泊行事をはじめ、合唱コンクールなどもあります。全員で充実の学期になるよう作り上げていきましょう！！

さて、オリンピックにちなんだ話を少し…。様々なテレビ番組や新聞で、“平和の祭典・オリンピック”という言葉聞いたと思います。なぜ、平和の祭典なのか、皆さんは分かりますか？

＜オリンピック憲章の中に、こんな言葉があります。～オリンピズムの目的は、(中略)平和な社会の推進のため(中略)人類の調和のとれた発展にスポーツを役立てることである～＞

さらに、＜オリンピック・パラリンピックの期間中は、オリンピック休戦といって、休戦しようという国際的な取り決めがあること＞以上の2つのことから、“平和の祭典”と言われております。



しかし、現実はどうでしょう。オリンピック・パラリンピックの間に、戦争や紛争が休戦していたというニュースを聞きましたか？残念ながら、テレビや新聞では、オリンピック・パラリンピックで選手の活躍を知らせる報道と戦争や紛争で多くの人の命が奪われている報道が毎日同じように行われておりました。

原爆の日である8月6日、広島での平和式典で小学生の代表が読み上げた平和への誓いです。

「願うだけでは、平和はおとずれません。色鮮やかな日常を守り、平和をつくっていくのは私たちです。一人一人が相手の話をよく聞くこと。違いを良さと捉え、自分の考えを見直すこと。仲間と協力し、1つのことを成し遂げること。私たちにもできる平和への一歩です。」

(令和3年の8月9日の長崎の長崎中学校の平和宣言にも同様の言葉があります！)

平和な日本に生きる私たちではありますが、平和の意味を考え、日々を大切に生きることが大切なのではないのでしょうか。何事もなく迎えられる朝からゆっくりと眠ることができるまでの時間を大切に、そして、有効に過ごしていきましょう。子ども・大人に関わらず、そういう気持ちをもって…。

何となく気持ちが乗らない人もいるでしょう。思わずため息が出てしまう人もいるでしょう。変わらぬ暑さにうんざりしている人もいるでしょう。それでも良いんです…。急がず、慌てず、ゆっくりスタートしましょう。

Polepole(ポレポレ:スワヒリ語でゆっくりゆっくりの意味)で。



【ある大学生の新聞の投稿意見を紹介します（原文のまま）】



見た目ではなく その人自身を…

大学2年

コンビニでアルバイトしていて気づいたことがある。それは見た目怖そうな人ほどあいさつをしてくださることだ。

以前、少しいかついお客様が来た時に、私は「いらっしゃいませ」と言いながら、怒られるのではないかと少し警戒して接客していた。しかし、そのお客様は、「レジ袋はご利用ですか？」と聞くと「大丈夫です」ときちんと答えてくださり、最後に笑顔で「ありがとうございます」と言ってくださった。

世の中にはあいさつをしない人、返事をしない人が多くいることを知った。そのため、少しいかついお客様もあいさつをしない無愛想な方だと思っていたため、その時はすごくうれしくなったことを覚えている。

私は人を見かけで判断することが多く、怖そうな人とは関わらないようにしてきた。今後は、その人自身について知る努力をしようと思う。

短い文章の中に、考えさせられることがたくさんありませんか？

文章は、読む人にとって受け取り方や感じ方は違うと思います。この場で、どの部分を考えさせられたか、を聞くつもりはありませんが、ぜひ考えてほしいです。感じてほしいです。でも、最後の一文は、学校生活や社会生活を様々な人たちと一緒に送る上で、常に心がけてほしい言葉です。もし、全ての人に、この気持ちがあるのなら、人にやさしくできる素敵な世の中になるはずだから…。

夏季休業中の生徒の活躍

☆吹奏楽部 都吹奏楽コンクール 銅賞

楽器の搬入や搬出でご協力いただいた保護者の皆様・

OB OGの皆様、暑い中ありがとうございました！！



当日(8月5日)、吹奏楽部の演奏をホールで聴かせていただいたのですが、心にスーっと入ってくるような素敵な演奏でした。すごく良かったです！！審査の結果も大事かもしれませんが、やさしさを感じるような音楽を奏でることができる吹奏楽部が本校にあることに誇りを感じました。スクールバンドとして、三中のみんなに聴いてもらいたいと思いました。

☆社会を明るくする運動 標語コンクール 優秀賞 2年 安井 修平 さん

作品「過去よりも 大事な未来が そこにある」 8月24日(土) 区民の集いにて表彰されました。